

10月からの『消費税増税対策』！！

事業者ごとの消費税の取扱いにご注意を！

どうすればいい!? 事業者ごとの取扱いと業務フロー

経過措置8%の話 ～軽減税率の8%ではない8%の話～

① 原則

令和元(2019)年10月1日以後の取引については、消費税率が10%に引き上げられます。

10%の税率が適用されるのは、契約日ではなく、商品の引渡日やサービスの提供日で判断します。



② 経過措置の取扱い

例えば、平成31(2019)年4月1日(指定日)前に締結した一定の契約については、引渡日が令和元(2019)年10月1日以降であっても、経過措置の8%の税率が適用されます。



(注)軽減税率が適用される取引については、経過措置の適用はありません。

③ 主な経過措置

- ◆ 工事の請負等……建物の建築や測量、ソフトウェアの開発に係る契約など
- ◆ 資産の貸付け……施行日前から継続して貸し付けられている建物の賃貸料など

卸・小売業、飲食業の消費税軽減税率チェックシート！

軽減税率の業種別チェックシート

業種によって売上や仕入の税率区分(8%か10%か)が異なります。主な業種の売上・仕入について下記のチェックシートで確認してみましょう。

業種	売上・仕入	8%の主な例	10%の主な例
食品加工・食品製造業	売上	● 食品の加工や製造による飲食料品の売上	● 飲食料品とは別に販売する包装材(飲食料品を包むラップ材、プラスチック製のケース、発砲スチロール製の入れ物など) ● 製造過程でできたものを原料とする家畜等の飼料
	仕入	● 加工品や製品の原料としての飲食料品の仕入	● 原料として使用する酒類 ● 包装材
飲食料品の卸売業 飲食料品の小売業 (青果店・精肉店・鮮魚店など)	売上	● 飲食料品の売上	● 飲食料品とは別に販売する包装材
	仕入	● 飲食料品の仕入	● 包装材
多品目の商品を販売する小売店 (スーパー・コンビニなど)	売上	● 飲食料品の売上	● 店内飲食の売上 ● 飲食料品以外の商品
	仕入	● 飲食料品の仕入	● 酒類
弁当屋 宅配サービス店	売上	● 弁当などの飲食料品の売上	● 店内飲食の売上
	仕入	● 弁当などの飲食料品の仕入	● 容器や割り箸、レジ袋 ● みりんや料理酒
飲食店・レストラン	売上	● 出前やテイクアウトによる飲食料品の売上	● 店内飲食の売上 ● 酒類
	仕入	● 飲食料品の仕入	● テイクアウト用の容器や割り箸、レジ袋 ● みりんや料理酒 ● 酒類

新規採用及び新事務局体制のお知らせ

新規採用のごあいさつ

7月1日から福知山市商工会経営支援員として採用され、大江本所勤務となりました谷口和也です。分らない事ばかりですが、1日も早く会員の皆様のお役に立てるように精一杯努力して参ります。どうぞよろしくお願いいたします。



新事務局体制のお知らせ

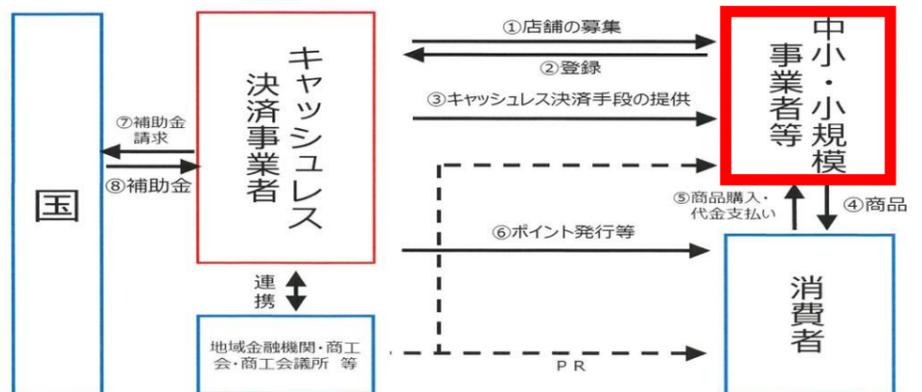
- ◆ 大江本所：事務局長 衣川浩行
経営支援員 小谷香保里・西山祐子・谷口和也
記帳専任職員 村岡尚子
- ◆ 三和支所：経営支援員 日下美佳
- ◆ 夜久野支所：経営支援員 月見圭晴・稲垣江利子

「行きます 聞きます 提案します」で頑張ります。よろしくお願いいたします。

キャッシュレス・消費者還元事業の制度概要と仕組み

- 実施期間：2019年10月より9か月間(2020年6月まで)
- 支援内容：○一般の中小・小規模事業者については、
①消費者還元5%
②加盟店手数料率3.25%以下への引下げを条件とし、更に国がその1/3を補助
③中小企業の負担ゼロで端末導入(1/3を決済事業者、残り2/3を国が補助)
○フランチャイズ等の場合は消費者還元2%(端末費用及び加盟店手数料の補助はなし)

消費者還元の仕組み



キャッシュレス決済導入ってどうすればいいの？

◆キャッシュレス決済には何があるの？

	前払い (プリペイド)	即時払い (リアルタイムペイメント)	後払い (ポストペイ)
主なサービス例	電子マネー (流通系/交通系など)	デビットカード (ブランドデビット/デビット)	モバイルウォレット (スマホ、携帯電話等) ※プリペイド・ポストペイ可
特徴	● 電子財布、子供も使用可能。	● 即時銀行引き落とし	● リアルタイム取引
主な支払方法	● タッチ式(非接触)	● スライド(磁気) ● 読み込み式(IC) ● タッチ式	● カメラ読み込み(QRコード) ● タッチ式

◆どの決済方法を選べばいいの？

下記は全国商工会連合会提携のキャッシュレス業者です。他にも金融機関系列、民間業者系列の様々な決済手段があります。

提携先	パーク24株式会社 (タイムズベイ)	メルペイ株式会社 (メルペイ)	株式会社クレディセゾン
決済手段	クレジットカード VISA, Mastercard, JCB, etc. 電子マネー	QRコード, Pay, 電子マネー	クレジットカード VISA, Mastercard, etc. 電子マネー
導入費	無料	無料(タブレット等は必要)	無料
月額費用(固定費)	無料	無料	据置き型: 無料 モバイル型: 900円/月
決済手数料	3.1~3.24% (R2.7月以降3.1~3.74%)	1.5%	3.24%~3.25% (条件クリアで2.99%)
会員限定特典	● VISA・MasterCard 手数料の低減 (3.24%→3.1%)	● QRコードから簡単申込 ● 営業継続費用保険の提供 (支払限度額30万円)	● 条件クリアによる手数料低減 (3.24%→2.99%)
特徴	● 取り扱える決済手段が多く、既存のユーザーが多い ● タイムスクラブHPに無料掲載で集客効果もある(会員数約750万人)	● 申込が簡単 ● 手数料が安い ● メルカリの1300万人(10人に1人利用)のアクティブユーザーの年間5000億円の売上が活用される	● 条件をクリアすれば手数料が安い ● 「銀聯」取り扱いによるインバウンド対応

消費税軽減税率対応レジ導入補助金をの活用！

軽減税率対応レジの導入・改修の支援

ポイント チェックしよう！

- 今使っているレジが複数税率に対応しているかレジメーカー等に確認する。
- 2019年9月30日までに導入・改修、支払いを完了し、2019年12月16日までに補助金を申請する。

● 軽減税率対応レジの導入等支援

対象者：軽減税率の対象商品の販売を行っている中小の小売事業者等
補助率：原則 3/4
なお、3万円未満のレジ購入の場合 4/5
補助上限：レジ1台あたり20万円、券売機1台あたり20万円
なお、商品マスタの設定等が必要な場合にはプラス20万円で上限40万円
1事業者あたり上限200万円
完了期限：2019年9月30日まで